

〇くまもとオンライン教育支援センター事業業務委託に関する質問事項についての回答

事業名	くまもとオンライン教育支援センター事業	公告日	令和8年（2026年）6月25日
質問1	【仕様書】2 目的（実証で検証したい事項） 本事業は本格運用に向けた実証と位置づけられていますが、県として本実証で特に検証・把握したい事項（例えば、利用者の参加・継続の状況、出席認定への活用実態、学習や相談支援の効果等）に重点があればご教示ください。		
回答1	・県が検証・把握したい事項として、利用者の参加及び学習時間の状況、コミュニケーションの状況、利用者の活用頻度の状況等を想定しています。 ・詳細は仕様書協議の上、決定します。		
質問2	【仕様書】4 業務内容（県職員と支援員の役割分担） 運用時に県職員も参加されるとのことですが、利用者への相談対応・出席管理・保護者対応等の一次対応の主担当は県職員と受託者支援員のいずれを想定されており、受託者支援員は技術相談・フロア管理・補助的な相談支援を担うという理解でよいか、ご教示ください。		
回答2	・一次対応の主担当を県職員が担うことを想定しています。		
質問3	【仕様書】4 業務内容 6 オンライン支援員（技術支援の対象範囲） 仕様書に記載の「技術支援」「技術的な相談」の対象は、アプリの操作方法・ログイン等に関する利用者向けサポートを指すと理解してよろしいでしょうか。		
回答3	・「技術支援」は、県が運用する際の操作方法・ログイン等に関する県へのサポートを想定しています。 ・オンライン支援員への「技術的な相談」は操作方法・ログイン等に関するメタバース空間内での利用者へのサポートを想定しています。		
質問4	【仕様書】4 業務内容 6 オンライン支援員（オンライン支援員の配置・稼働時間） 仕様書のオンライン支援員「総計480時間程度」は、運用日数・時間（週3日×1日5時間）から算出される全運用時間にほぼ相当しますが、この時間数は支援員が常時1名配置されることを想定したものでしょうか。また、当該480時間に研修・準備・報告・定例会議等の付随業務に要する時間は含まれるか、ご教示ください。		
回答4	・「総計480時間程度」については、支援員が常時1名以上配置することを想定しています。 ・当該時間に、付随業務に要する時間は含まれません。 ・詳細は仕様書協議の上、決定します。		
質問5	【仕様書】4 業務内容 【別紙】2 運用におけるサービス（体験活動・イベントの範囲） 目的に掲げる「体験活動等」及び「イベント等を通じた交流支援」について、その企画立案・講師等の手配・運営は受託者の業務範囲に含まれるか、含まれる場合に想定される実施頻度や規模があればご教示ください。		
回答5	・詳細は仕様書協議の上、決定します。		
質問6	【仕様書】5 実証スケジュール（事業説明会の実施主体・方法） 「県内の小・中学校等への事業説明」及び「説明会の開催」について、これらの企画・実施・登壇は受託者が担うという理解でよいか、また当該説明会はオンライン（リモート）での開催でも差し支えないか、ご教示ください。		
回答6	・企画及び実施については、県が主体であることを想定しています。		

	・説明会については、オンライン（リモート）での開催を想定しています。 ・詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 7	【仕様書】 5 実証スケジュール（構築スケジュール（利用開始時点の到達水準）） 契約締結（令和 8 年 7 月 2 7 日予定）から利用開始（8 月 3 日）までの構築期間が実質 1 週間程度となりますが、8 月 3 日の利用開始時点で求められる到達水準（接続確認のみ／一部機能での限定開放／全機能の開放）をご教示いただけますでしょうか。
回答 7	・全機能の開放が望ましいが、詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 8	【仕様書】 6 オンライン支援員（オンライン支援員の資格要件） 仕様書 6（2）に記載のオンライン支援員の資格（臨床心理士・公認心理師等）は「望ましい」要件であり必須ではなく、同（2）キに定める「県が認める者」による充足も可能と理解してよろしいでしょうか。
回答 8	・キも該当する者になるので可能です。
質問 9	【仕様書】 6 オンライン支援員（オンライン支援員の再委託） オンライン支援員について、貴県の承認を得たうえで再委託により配置することは可能でしょうか。
回答 9	・オンライン支援員の再委託による配置は可能です。
質問 10	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（想定利用者数） 仕様書別紙では同時接続 50 人以上、アカウント数 100 以上とございますが、本実証において設計の基準とすべき登録者数および同時接続者数の想定規模をご教示いただけますでしょうか。
回答 10	・仕様書別紙のとおり、最低でも同時接続 50 人以上、アカウント数 100 以上を想定しています。アカウント数に関しては配付可能なアカウント数を御提示いただければと考えています。 ・詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 11	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（学習教材の費用負担・調達） 別紙「オンライン教材」の要件を満たす Web 教材について、受託者が新規にライセンスを調達・費用負担する前提か、県・学校で既に導入済みの GIGA スクール学習ツールの活用も可能か、想定をご教示いただけますでしょうか。
回答 11	・現在、市町村によって異なる学習ツールを使用しているため、県で実施するにあたっては、前者のとおり、受託者が新規にライセンスを調達・費用負担を想定しています。
質問 12	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（動作環境（快適動作の基準）） 別紙動作環境「GIGA スクール構想の実現標準仕様書に準ずる端末で快適に動作する」ことの判定にあたり、基準とされる推奨端末スペックおよび通信環境をご教示いただけますでしょうか。
回答 12	・推奨端末スペックについては、令和 6 年 4 月 1 7 日付けで文部科学省が提示した「GIGA スクール構想の実現学習者用コンピュータ最低スペック基準」で御確認ください。 ・通信環境については、LTE、家庭用 Wi-Fi、モバイルルータ（市町村貸出）等を想定しています。
質問 13	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（ユーザーの一括登録運用） 別紙メンテナンス機能「管理アカウントによる GSV 等の一括登録」について、受託者による代行登録の運用でも当該要件を満たすと理解してよろしいでしょうか。

回答 1 3	・受託者による代行登録の運用も可能です。
質問 1 4	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（ログ・学習履歴の反映タイミング） 入退室状況・利用時間および学習履歴等のデータ反映について、翌日反映（バッチ処理）で差し支えないと理解してよろしいでしょうか。
回答 1 4	・利用履歴のデータの反映については、翌日反映までを想定しています。
質問 1 5	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（学習教材の外部連携） 学習支援ソフトを外部事業者との連携により提供する場合、企画提案書の段階では具体的な連携先を「連携予定」として記載することでよいのか、ご教示ください（企画提案書に記載した教材と同等以上の機能・水準の教材を提供することを前提として、連携先の最終確定は契約締結後に県と協議のうえ決定する段取りを想定しております）。
回答 1 5	・選考・評価基準の審査項目に学習支援ソフトに関する項目があるため、提供予定の学習支援ソフトを示してください。
質問 1 6	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（アカウント数・同時接続の確定時期） 「100アカウント以上」「同時接続50人以上」とありますが、実際に発行するアカウント数及び想定される同時接続者数の確定時期は、いつ頃を見込んでいるか、ご教示ください。
回答 1 6	・仕様書別紙のとおり、最低でも同時接続50人以上、アカウント数100以上を想定しています。アカウント数に関しては配付可能なアカウント数を御提示いただければと考えています。 ・詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 1 7	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（利用開始時点の完成度） 別紙前提条件にある「8月3日（月）から利用できること」について、当該時点では接続確認・試行運用を含む段階的な稼働開始という理解でよいのか、それとも全機能の本稼働を求めるものか、ご教示ください。
回答 1 7	・全機能の本稼働が望ましいが、詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 1 8	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（著作権の帰属（既存基盤）） 本業務は仕様書別紙において「SaaS形態のWebアプリケーションであること」が前提条件とされ、一般条項でも「SaaS型パブリッククラウドサービス」として位置づけられています。この前提に鑑み、本業務で構築する成果品の著作権は県に帰属するとされていますが、受託者が本業務以前から保有する基盤システム・プラットフォーム本体等の既存著作物については著作権の譲渡・帰属の対象外（本業務において新たに制作した成果物のみが帰属対象）という理解でよいのか、ご教示ください。
回答 1 8	・記載のとおり想定しており、詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 1 9	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供 昨年度からの同一環境での継続利用は想定されていますでしょうか。
回答 1 9	・メタバース空間での不登校児童生徒の支援において、昨年度と同等以上の環境を想定しています。
質問 2 0	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供 本事業で求められるメタバース空間については3D空間を想定されていますでしょうか。
回答 2 0	・2Dもしくは3D空間を想定しています。
質問 2 1	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（アプリ型（インストール型）の併用可否） 利用にあたり、ブラウザ版に加えてアプリ型（インストールを要するクライアント）を併

	用してご利用いただくことは可能でしょうか。
回答 2 1	・基本的にブラウザ版を想定しています。
質問 2 2	【別紙】 1 メタバース空間の構築及び提供（出席認定用の学習履歴の形式） 別紙の管理システム要件にある「出席認定の参考資料として活用できる工夫」について、出席認定の判断は各学校長が行うものと理解しておりますが、受託者が提供する学習教材の標準的な学習履歴（学習時間・ログイン状況・学習単元の進捗等）を出力・提供する形で差し支えないか、特定の項目・帳票形式のご指定がある場合はあわせてご教示ください。
回答 2 2	・受託者が提供する学習教材の標準的な学習履歴（学習時間・ログイン状況・学習単元の進捗等）を出力・提供していただく形を想定しています。 ・詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 2 3	【別紙】 2 運用におけるサービス（広報物の仕様） 広報用の動画およびリーフレットについて、想定される尺・本数・配布範囲等の仕様をご教示いただけますでしょうか。
回答 2 3	・広報用の動画については、尺は5分程度、本数は1本を想定しており、県教育委員会ホームページへの掲載、オンライン説明会での使用を想定しています。 ・リーフレットについては、電子データにて市町村教育委員会、学校及び保護者等への配布を想定しています。 ・詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 2 4	【別紙】 2 運用におけるサービス（説明会の開催形態） 仮運用期間中に1回以上開催することとされている説明会について、オンラインでの開催も可能と理解してよろしいでしょうか。
回答 2 4	・オンラインでの開催を想定しています。
質問 2 5	【別紙】 2 運用におけるサービス（利用者の募集・初期サポート） 利用者（児童生徒）の募集・選定は県（学校経由）が行い、受託者はアカウントの発行・初期設定及び利用者・保護者へのログイン等の初期サポートを担うという理解でよいのか、ご教示ください。
回答 2 5	・基本的に県で行いますが、詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 2 6	【別紙】 2 運用におけるサービス（アンケート調査の実施主体） 「児童生徒・保護者へのアンケート調査」について、調査の設計・配布・集計・分析及び報告書の作成まで受託者が一貫して担い、県は項目の監修・対象者への配布協力を担うという理解でよいのか、ご教示ください。
回答 2 6	・記載のとおり想定しており、詳細は仕様書協議の上、決定します。
質問 2 7	【募集要項】Ⅱ 1 参加資格（共同事業体でのエントリー可否） 本業務について、複数事業者による共同事業体（コンソーシアム）としてのエントリーは可能でしょうか。
回答 2 7	・募集要項Ⅱ 1（2）の入札参加資格は、複数事業者による共同事業体（コンソーシアム）では取得することができませんので、共同事業体でのエントリーは想定していません。
質問 2 8	【募集要項】Ⅱ 4 参加申込書等の提出 提出部数の副本7部については、原本をコピーしたものそれぞれに押印が必要でしょうか。また、押印してある原本のコピーでよろしいでしょうか。さらに、白黒でよろしいでしょうか。

回答 2 8	・様式 5 についての副本は、押印してある原本のコピーを提出で構いません。また、白黒で構いません。
質問 2 9	【募集要項】Ⅱ 7 企画提案書等の提出（企画提案書の枚数・体裁） 企画提案書のページ数・枚数に上限はあるか、また両面印刷による作成は可能か、ご教示ください。
回答 2 9	・企画提案書のページ数及び枚数の上限は制限を設けていません。 ・また、両面印刷による作成も可能です。
質問 3 0	【募集要項】Ⅱ 7 企画提案書の提出（提案書へのサンプル環境掲載） 企画提案書において、構築するメタバース空間のイメージを具体的にお伝えするため、提案書内にサンプル環境（デモ空間）へアクセスできる QR コードや URL を記載し、審査員の方に実際にご体験いただくことは可能か、ご教示ください。
回答 3 0	・企画提案書における QR コードや URL の記載は制限していません。
質問 3 1	【選考・評価基準】 事業者の取組（2）について、障害者雇用の就労状況報告書も添付書類になるでしょうか。
回答 3 1	・様式 8 の「多様な人材の活躍」にあるように「障害者就労施設等の製品等の調達実績」がわかる領収書、契約書等が添付書類となります。
質問 3 2	【誓約書】 役員名簿の添付は必要でしょうか。
回答 3 2	・役員名簿の添付は不要です。
質問 3 3	【申出書】 様式 8 にある各種添付書類の認定証や登録証などは、ホームページに載せているようなマークや番号などの情報（ホームページの写し）でも可能でしょうか。
回答 3 3	・認定証、登録証（原本）の写しの提出してください。
質問 3 4	【その他】（既存支援との連携） 県内（熊本市を除く）の不登校児童生徒支援について、既存の教育支援センター（適応指導教室）やスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の取組と、本メタバース事業をどのように役割分担・連携させることを想定されているか、差し支えない範囲でご教示ください。
回答 3 4	・本事業の目的として、日中、主に家庭で過ごしている不登校児童生徒を中心に支援を行うことで、学びの機会の確保へとつなげることを想定しています。
質問 3 5	【その他】 不登校児童生徒を対象とした自治体向けメタバースの企画・運営実績を有する事業者を想定されていますでしょうか。
回答 3 5	・不登校児童生徒を対象としたメタバースの企画・運営能力を有する事業者を想定しています。